

日本FP協会 東京支部 継続教育研修会

開催日時：2026年9月12日（土） 13：00～16：30

第一部

高額療養費制度はどこへ向かうのか？ ～公的保障の変化とFPに求められる保険アドバイス～

高額療養費制度の見直しをはじめ、公的医療保険制度を取り巻く環境は大きく変化しています。本研修では制度改正のポイントと今後想定される影響を整理するとともに、医療費だけでなく就労不能や収入減少にも目を向けた保障設計の考え方を解説します。公的保障と民間保険の役割を再確認し、FPとして相談者にどのような助言を行うべきかを考えます。

第二部

今どきの終活・相続プラン ～FPの役割と必要なスキル・ネットワーク～

終活とは死後の準備だけでなく、最期まで自分らしく生きるために備えることです。暮らしとお金の専門家であるFPは、終活を行う方に寄り添うパートナーとして最適です。
本研修では事例を交えながら、人生後半期から亡くなったあとに起きうる困りごとやその対策、士業などの専門家との連携のポイントについてお伝えします。

第一部 講師

黒田 尚子 氏



1998年4月にFPとして独立。CFP®認定者（ファイナンシャル・プランナー）。2009年に乳がん告知を受け、自らの体験をもとに、病気に対する経済的備えの重要性を訴える活動のほか、老後・介護・消費者問題にも注力。千葉商科大学、城西国際大学にて非常勤講師として若年層に対する金融リテラシー向上につとめる傍ら、2023年4月に患者さんやご家族への支援のため「患者家計サポート協会」を設立、顧問を務める。2024年7月より日本FP協会・評議員に就任。

第二部 講師

山田 静江 氏



終活アドバイザー、CFP®認定者（ファイナンシャル・プランナー）。早稲田大学商学部卒業後、東海銀行（現三菱UFJ銀行）、会計事務所勤務、独立FP会社勤務を経て2001年にFPとして独立。さまざまな世代のライフプランニングに関するセミナーや、執筆・監修、相談を行う一方で、終活やエンディングノートの普及活動を行う。現在は司法書士法人と連携して、地元の高齢者支援業務などにも関わっている。近著に「一番使える わたしのエンディングノート」（監修：主婦の友社）など

会 場：日経ビル 日経ホール

東京都千代田区大手町1-3-7（右地図参照）

受講料：3,300円（税込）

認定単位：1.5単位[リスク]・1.5単位[ライフ]

※第1部・第2部セット講座（単独申込不可）

※申込受付は、日本FP協会東京支部サイト、または
日本FP協会Myページにて7月21日（火）から開始の予定です。

〈お問い合わせ〉日本FP協会 東京支部 tokyo_bb@jafp.or.jp



特定非営利活動法人（NPO法人）

日本ファイナンシャル・プランナーズ協会 東京支部

CFP®は、米国外においてはFinancial Planning Standards Board Ltd.（FPSB）の登録商標で、FPSBとのライセンス契約の下に、日本国内においてはNPO法人日本FP協会が商標の使用を認めています。